

8 編 コラボレーションシステム

Collaboration Systems

(執筆者：垂水浩幸)[2010年2月受領]

概要

S3 群 8 編「コラボレーションシステム」は、複数のユーザに対して共有の場を提供し、そこで協調作業やコミュニティの交流が行われるサービスとそれを実現するシステムおよび要素技術について説明する。この分野は CSCW、グループウェアなどのキーワードで知られているが、これらの用語は目的を持った協調作業を意図したものである。一方、特定の目的を持っているわけではない不特定多数のユーザに対して提供されるコミュニティサービスも最近では注目されている。本編ではこれらのものについて概説する。

解説する項目は、編主任・編幹事全員が分野に関連する多数のキーワードを網羅的に提案し、それらを整理し取捨選択することによって選択した。一部の応用的な項目は他の編と内容重複があり、応用分野の側で解説する方が具体的で適切と判断して本編では割愛した。

本編においても多くの執筆委員の方々に快くご協力を頂いた。ここに記して感謝する。

【本章の構成】

本編は 6 章から構成される。1 章では、CSCW、グループウェアなどこの分野の基本的な用語を解説する。2 章では、特に重要な概念であるアウェアネスについていくつかの観点から解説する。3 章では、ユーザが同時刻に作業を行う場合を対象としたリアルタイムグループウェアについて基礎的な技術を解説する。4 章では、ユーザが時間をずらして作業する、電子メールや掲示板などの技術を用いた非リアルタイムグループウェアについて解説する。5 章では CSCW の各種業務への応用について解説する。なお、教育への応用と医療への応用については、それぞれ S3 群 11 編と 11 群 4 編をご参照頂きたい。6 章では、共通の目的を持ったタスクのない不特定多数のユーザを対象とするコミュニティ支援システムについて関連技術を説明する。

【8 編 知識ベース委員会】

- 編主任：垂水浩幸（香川大学）
編幹事：市村 哲（東京工科大学）
 樫山淳雄（東京学芸大学）
 吉野 孝（和歌山大学）
執筆委員：宗森 純（和歌山大学）
 小林 稔（日本電信電話株式会社）
 山崎敬一（埼玉大学）
 敷田幹文（北陸先端科学技術大学院大学）
 井上智雄（筑波大学）
 坂内祐一（キヤノン株式会社）
 鵜飼孝典（株式会社 富士通研究所）
 松倉隆一（株式会社 富士通研究所）
 渡辺 理（株式会社 富士通研究所）
 梅木秀雄（株式会社 東芝）
 三浦麻子（関西学院大学）
 服部 哲（神奈川工科大学）
 由井園隆也（北陸先端科学技術大学院大学）
 速水治夫（神奈川工科大学）
 葛岡英明（筑波大学）
 大平雅雄（奈良先端科学技術大学）
 中西英之（大阪大学）
 松原 仁（公立ほこだて未来大学）
 大向一輝（国立情報学研究所）
 三末和男（筑波大学）